

type

D232LM-CAB (D-SUB25P レセプタクル ⇔ D-SUB9P レセプタクル)

コネクタ変換

はじめに・・・

このたびは、D232LM-CAB をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本製品を正しく安全にご使用いただくため、ご使用の前に本書及び関連するハードウェア・ソフトウェアのマニュアル等をよくお読みください。

1. 概要

本製品はモーションコントローラ (SW2SRX-GSV***P)、モーション制御ユニット (SW0SRX-SV***), 英語版 GPP (SW0IX-GPPAE) のアプリケーション専用のケーブルで、弊社対応製品をパソコン側 D-SUB9P と接続するためのコネクタ変換インタフェースケーブルです。

●対応製品

DAFXIH-CAB、DAFXIH-CAB2

2. 接続方法



MELSEC-QnA/ACPU
AモーションCPU



MELSEC-FXCPU
(D-SUB25P)

DAFXIH-CAB
DAFXIH-CAB2



D-SUB25P
プラグ



D-SUB25P
プラグ



D-SUB25P
レセプタクル



D-SUB9P
レセプタクル

パソコン



D-SUB9P

本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートは行っておりません。海外への持ち出しに関しましてはお客様の責任において法令に従い実施されるものと致します。
本製品は外国為替及び外国貿易法の「リスト規制品」に該当しません。日本国外への持ち出しの際も、国連武器禁輸国・地域（輸出令別表第3の2の地域）を除き、輸出許可申請は必要ありません。本製品はキャッチオール規制の対象である輸出貿易管理令別表第1の16項に該当します。キャッチオール規制で定められている要件に該当する場合は輸出許可が必要です。

【安全保障貿易管理関連について】

経済産業省 安全保障貿易管理 (<https://www.meti.go.jp/policy/ampo/index.html>)
財団法人 安全保障貿易情報センター (<https://www.cistec.or.jp/>)

安全に関するご注意

- ⊘ 分解・改造や直接半田付けしない
- ⊘ 対応機種以外には接続しない
- ⚠ 抜き差しはコネクタ部を持って行う
- ⚠ 機器の電源を切ってから抜き差しを行う



ダイアトレンド株式会社

〒530-0011大阪府北区大深町3-1グランフロント大阪タワーB 28F

商品購入に関するお問い合わせ 大阪 (06) 7777-9339

東京 (03) 4589-8002

技術に関するお問い合わせ 大阪 (06) 7777-9444

東京 (03) 4589-8001

e-mail info@diatrend.com